

科目名	デザイン実習1 [グラフィック] (卒業必修)		
授業形態	実習	学年	1
開講時期	2022年度 後期	単位数	2
担当教員	北本 雅久		
内容および計画	グラフィックデザイナーに求められる、情報を視覚的に伝えるための表現方法を習得する。グラフィックデザインの重要な構成要素である「文字」と「図」の基本的な扱い方を理解したうえで、ロゴやポスター、パンフレットなど複数の課題制作に取り組みながら、視覚に訴えかける表現力や構成力を身につける。		
1	ガイダンス・練習課題 グラフィックデザインにおける「文字」と「図」について		
2	練習課題 プレゼンテーション、講評		
3	課題1 (欧文ロゴ) 制作		
4	課題1 (欧文ロゴ) 制作		
5	課題1 (欧文ロゴ) プレゼンテーション、講評		
6	課題2 (ポスター) 制作		
7	課題2 (ポスター) 制作		
8	課題2 (ポスター) プレゼンテーション、講評		
9	課題3 (和文ロゴ) 現地調査		
10	課題3 (和文ロゴ) 制作		
11	課題3 (和文ロゴ) 制作		
12	課題3 (和文ロゴ) プレゼンテーション、講評		
13	課題4 (パンフレット) 制作		
14	課題4 (パンフレット) 制作		
15	課題4 (パンフレット) プレゼンテーション、講評		
教科書			
	タイトル	著者名	出版社
			ISBN
			発行年
特定の教科書は使用しない。必要に応じて資料を配布する。			
参考書	必要に応じて授業内で紹介する。		
成績評価			
	評価方法		割合(%)
課題1			25
課題2			25
課題3			25
課題4			25
課題提出は特に重視するので、授業時間内に終わらなかった課題は、授業時間外に作業を進める必要がある。			
学習到達目標	情報を正しく効果的に伝えるグラフィックツールを制作するうえで必要になる表現方法を身につける。		
先修条件			
実務経験	実務経験あり：民間企業、大学附属美術館勤務から現在に至るまで、グラフィックデザイナーとして展覧会やアートイベントにおけるポスターなどの印刷物を数多く制作してきた。この経験をもとにグラフィックデ		

	ザインの基礎と表現方法を教授する。
その他	日頃から広告や書籍、各種印刷物などのグラフィックデザインに関する表現をよく観察すること。